

(7) テーブル

テーブルはニー上面を摺動し、X軸を形成しています。

摺動面には焼入れ研削を施しています。

テーブル上面はふところが広く、また、左右および前面に広い作業スペースをもっています。

(8) ペンダント操作盤

NC操作盤と機械操作盤をペンダントとし、ペンダントアームの旋回およびペンダント頭部の首振りが可能であり、操作性にすぐれています。

1.2 主要寸法および数値

1.2.1 機械本体

(1) 最大加工容積

長さ×巾×高さ $850 \times 500 \times 400 \text{ mm}$

(2) 運動範囲

テーブル左右方向 (X軸) 850 mm

ラム 前後方向 (Y軸) 500 mm

ニー 上下方向 (Z軸) 400 mm

主軸中心からコラム前面まで $85 \sim 585 \text{ mm}$

主軸端からテーブル上面まで $50 \sim 550 \text{ mm}$

(3) テーブル

テーブルの大きさ (長さ×巾) $1350 \times 480 \text{ mm}$

T溝の巾×数 $18 \text{ H } 8 \text{ mm} \times 5 \text{ 本}$

T溝の間隔 80 mm

テーブル上許容荷重 700 kg

(4) 主 軸

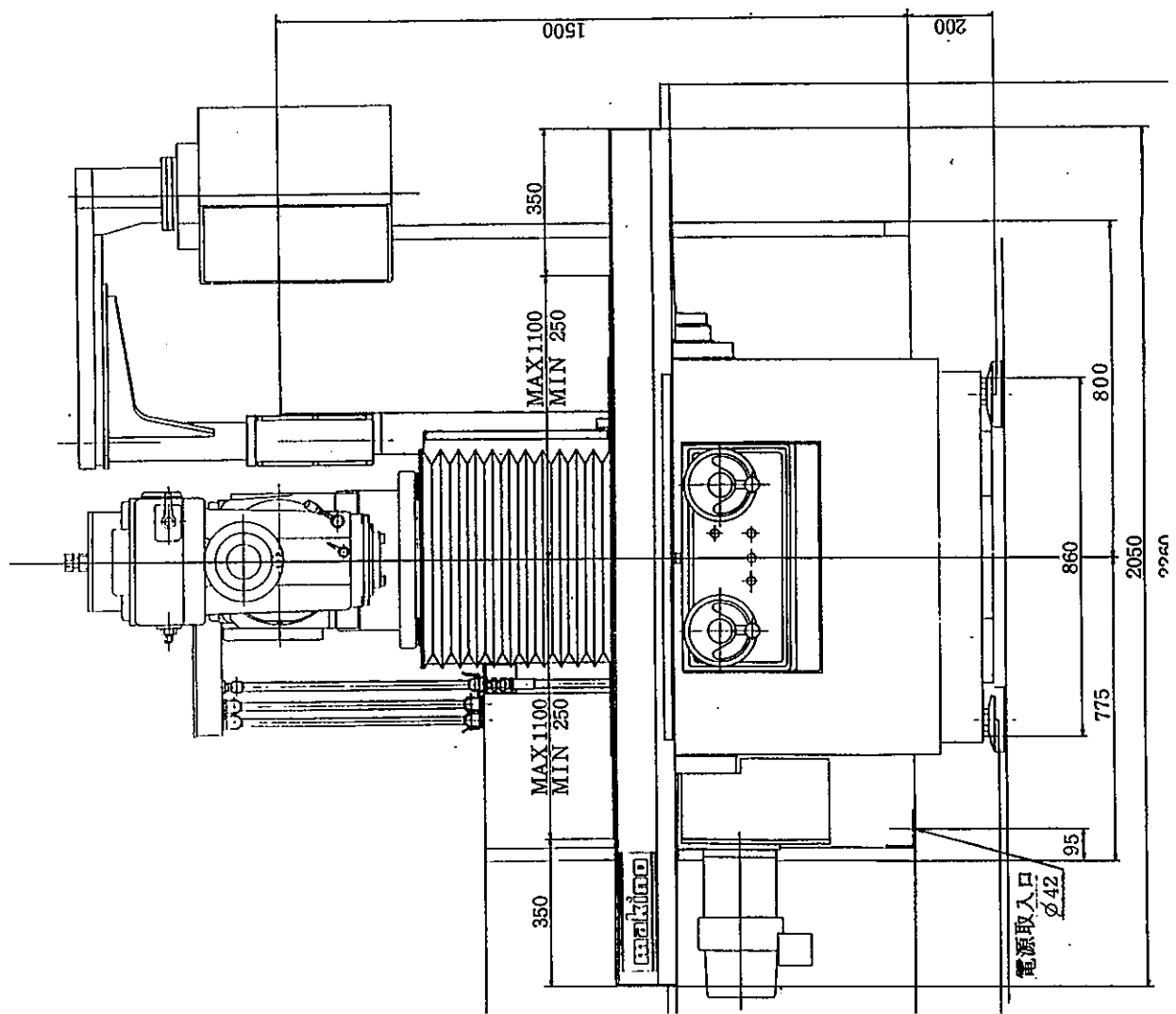
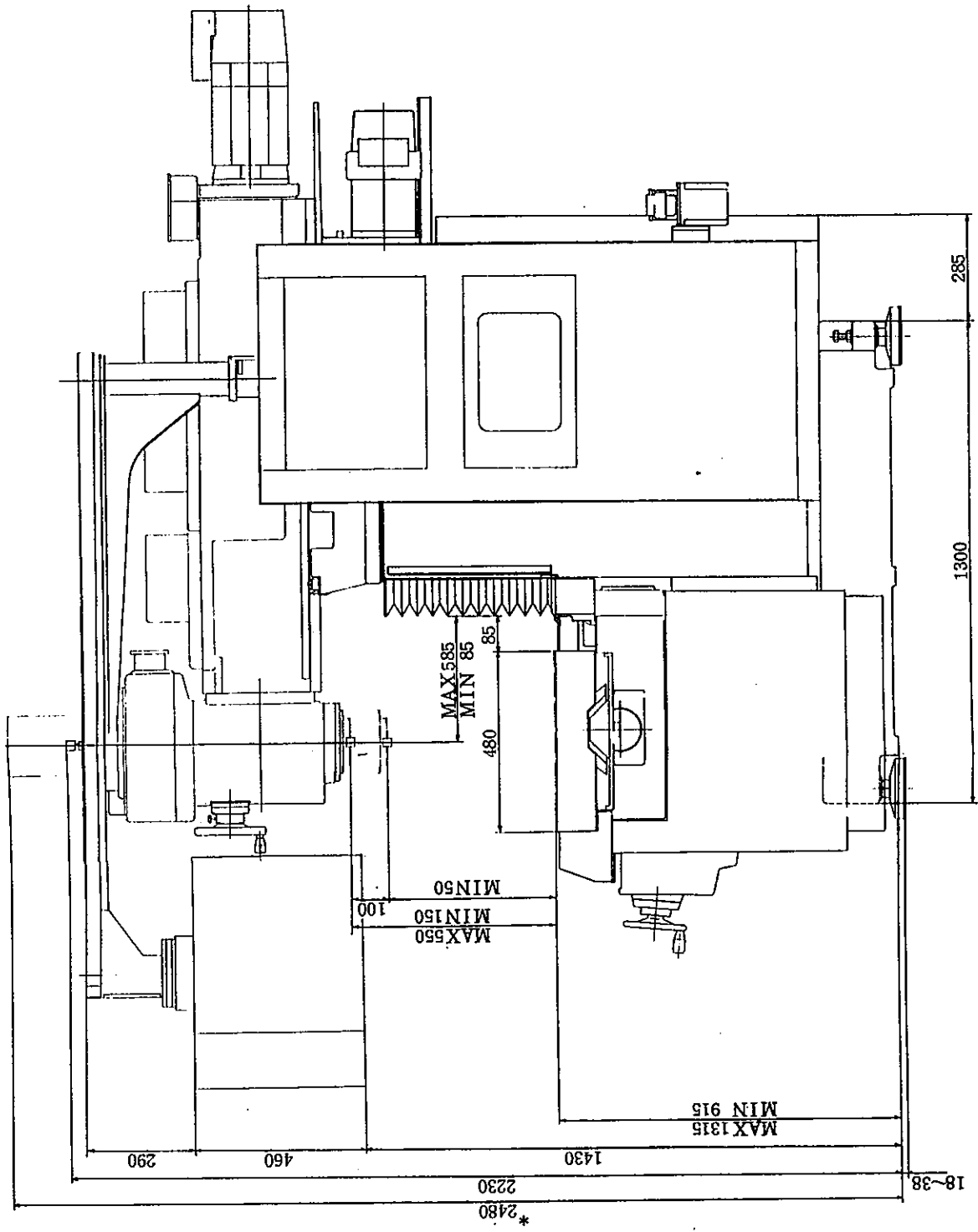
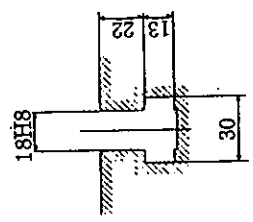
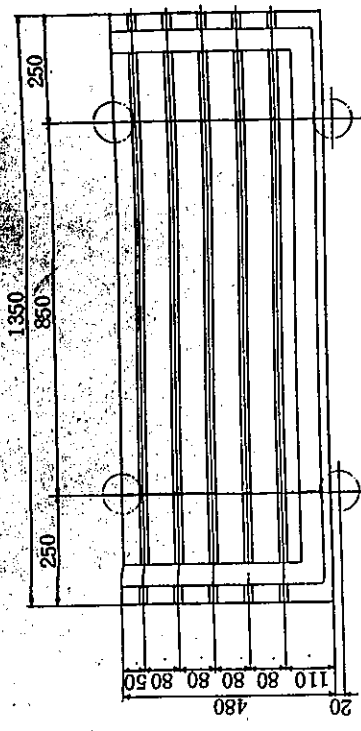
「主軸頭編」を参照してください。

(5) 送り速度

最小設定送り量 0.001 mm

切削送り速度 $0.1 \sim 2400 \text{ mm/min}$

NCフライス盤
型式 AGIII NC-85



注. *はパワーロード装置が付属する場合。